

# オプタテシケ山・ファミキャン&スキー

5月4日～6日

## ■メンバー

GL：吉成 M：尾谷、山本、千葉Y、秋元、三佐川、長倉、渡邊D木村、橋場



タンネ原生林からオプタテシケ山へ

当初登攀チームとツアーチームでの交差縦走を予定していたが、いろいろあってトノカリ側にベースキャンプを設営してのゆったり山行となった。三日間とも天候に恵まれて、10名参加の楽しいファミキャン&スキーになった。のんびりチームは沢の右岸斜面、ガシガシチームは左岸斜面を登った。

林道歩きの途中ですれ違った先行者に「ストップ雪です」と聞かされて、ちょっとモチベーション下がったが「探せばいい雪もあるべ！」と樂觀して進んだ。折からの好天？高温で林道前半は、地面が露出していてところどころシートラ。後半はしっかり雪がついていて順調に目標テン場についた。さっそく食事用の雪テーブルを掘り

テント設営。ファミキャンセットの完成！三日間とも食事・宴会は雪テーブルで行い、キャンピングライフを満喫した。



のんびりチームは直下でアイゼンを使ったようだが、ガシガシチームは問題なく北峰まで行けた。登るにつれて下ホロカメットク山、境山、十勝岳、美瑛富士、石狩連山、トムラウシ山、ニペソツ山、そして遠く日高の山々が見渡せた。山頂に出ると北に大雪山の山々が輝いていた。快晴・微風で緊張も緩み、後は下るだけなのでのんびり身支度を整える。



トムラウシ山など周囲の山が一望に

北斜面を標高 150m ほど落とすが、シュカブラ崩れのギャップが出てきたので、大トラバースして東の緩い沢地形を標高 300m ほど落とした。ストップ雪につかまれながらも各自思い思いにシュプールを刻んだ。テレマークでのストップ雪滑走はちょっと厳しそうだった。



攻める橋場さん、うまい！



テレはちょっとつらそう！

ここからさらに右トラバースしてもう一本の沢地形を滑り降り、再度トラバース。登りの樹林帯に戻り、腐った緩斜面から沢を渡って BC を目指したが、地形が複雑で少し下りすぎた。

陽の高いうちから安着祝いして宴会突入！Y 本さんのボケと O 谷さんのツッコミ漫才で盛り上がる。三々五々就寝。

下山日 DZ 君は朝飯前にオプタテシケ山のピークをピストンしたのには驚いた。普段はめったに一緒に山に行かないメンバーと食べて飲んで、語り合った充実した三日間になった。バラエティ豊かな食事を提供してくれたメンバーに感謝します。それにしてもテーブルクロスであんなに盛り上がるとは・・・。ファミキャンにテーブルクロスは必携ですね。



山屋三人衆

#### ■タイム

4日 8:00 札幌～11:30 トノカリ林道北電取水場～14:00Co900mBC

5日 ガシガシチーム 8:00BC～11:30 オプタテ北峰～14:00BC

のんびりチーム 8:00BC～12:00 オプタテ本峰～14:30BC

6日 8:00BC～10:00 取水場～11:00 くったり温泉～17:00 札幌

(吉成)